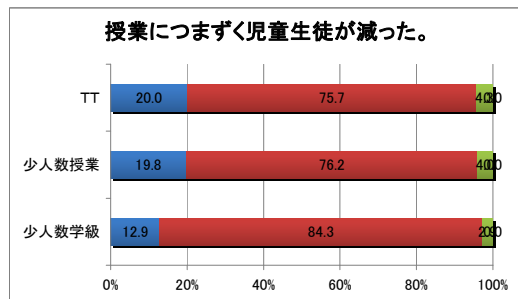
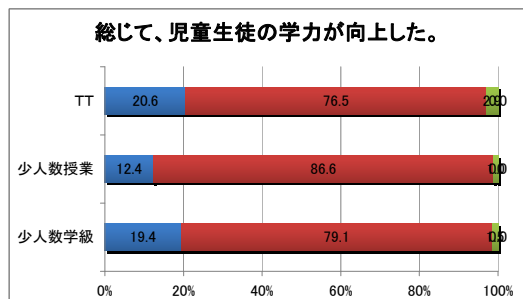


京都式少人数教育の成果についての意見

《少人数教育推進担当教員等アンケート調査(平成23年度実施)》

学 力

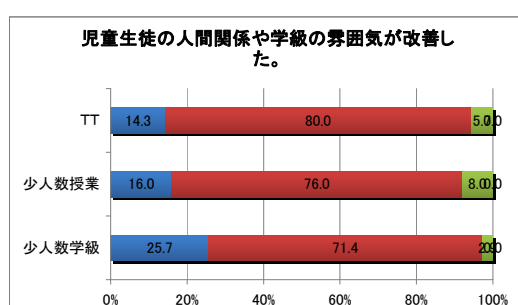
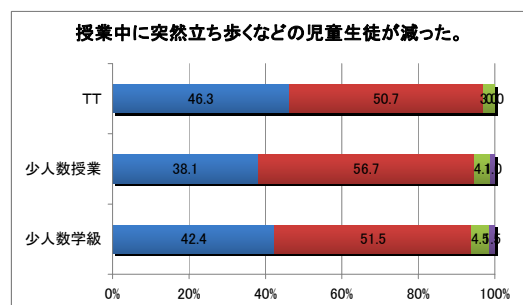
■ とてもそうだ
 ■ ややそうだ
 ■ あまりそうでない
 ■ まったくそうでない



＜ポイント＞

- ◆いずれの方法も学力向上には効果的。
- ◆基礎学力の定着には、TTや少人数授業が特に効果的。

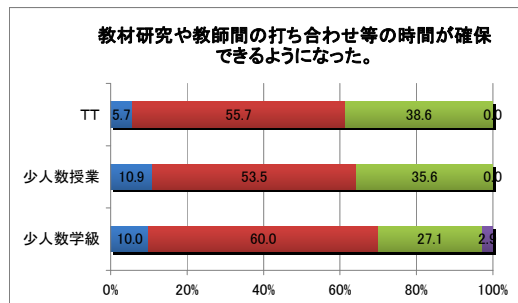
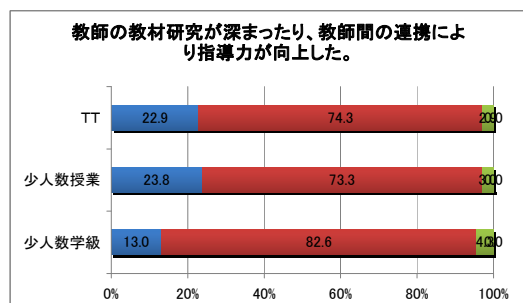
生徒指導



＜ポイント＞

- ◆学習規律の確立には少人数教育の取組が特に効果的。
- ◆学級経営上は、生活集団の規模が小さい少人数学級が特に効果的。

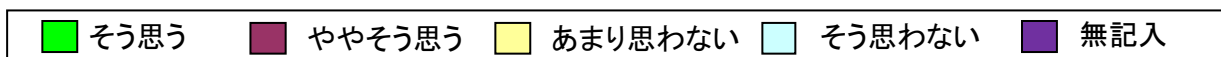
教 員



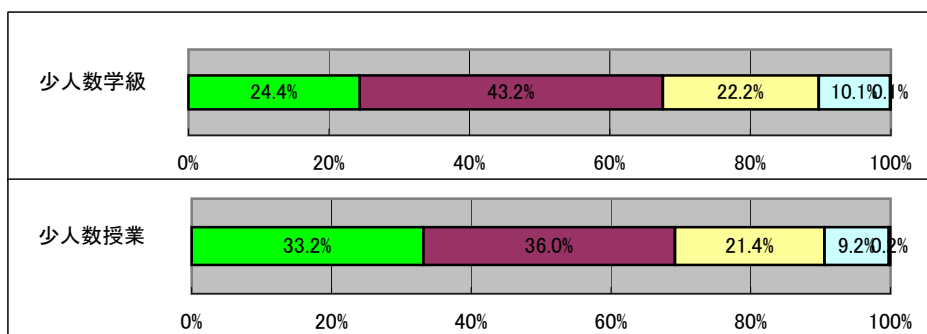
＜ポイント＞

- ◆指導力の向上には、複数の教員が学習・指導にかかわるTTや少人数授業が効果的。
- ◆教員の負担軽減の側面では、少人数学級が効果的。

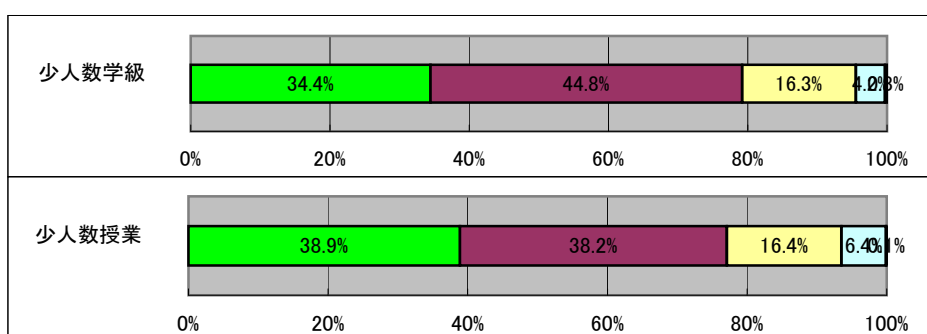
小学校児童の意見（平成21年度実施）



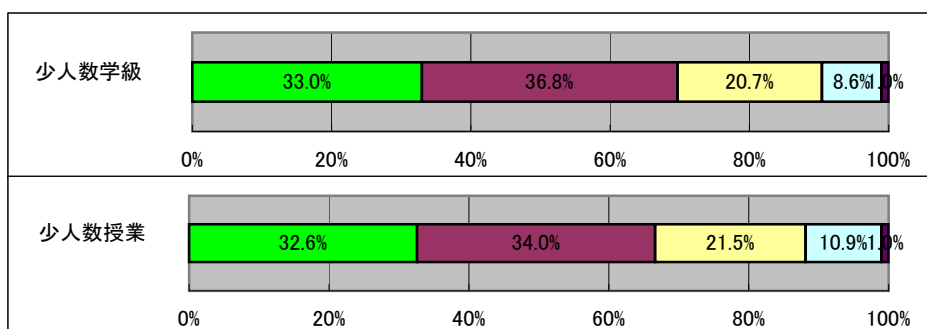
1. 授業が楽しい



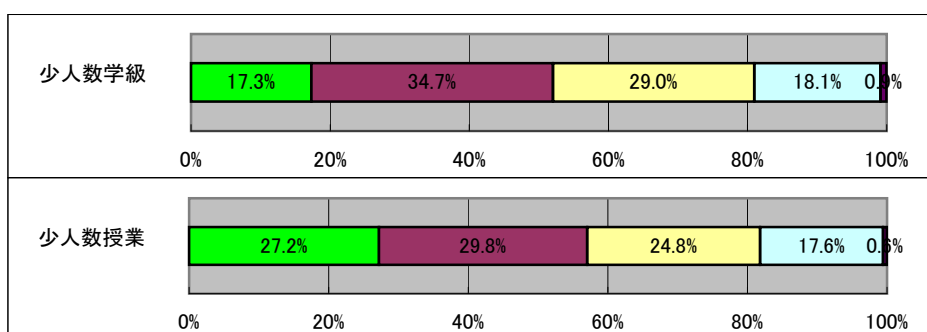
2. 授業がよくわかる



3. ていねいに教えてもらえる



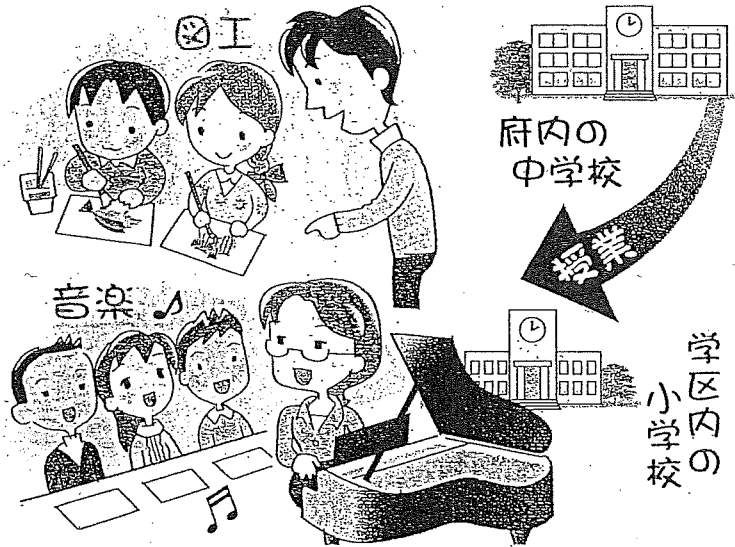
4. 勉強にやる気がでる



<ポイント>

- ◆ どちらの方法においても、約8割の児童が「授業がよくわかる」と回答している。
- ◆ 「少人数授業」の方が「授業が楽しい」、「勉強にやる気がでる」と感じている割合が高い。

小学校音楽・図工、より専門的に



中学教員が出張授業

京都府教育委員会は、京都市を除く府内の公立小学校の5、6年生の芸術教科(音楽・図画工作)を、同じ学区内の中学校の音楽・美術教員が出向いて指導する「京都式専科教育」を2011年度から始める。専門教員による質の高い授業で児童の個性を伸ばす狙いで、全国的にも珍しい取り組みだ。

小学校では基本的に担任が全教科を教えるが、音楽、美術など実技系教科を苦手とする教員も少なくない。府教委によると、学校現場では長年、教員同士が音楽と体育など互いに得意な科目を授業交換するなどしてきたが、「専門家が強かったという。自の専科教員を置く動きが広がっているが、教員の大

府教委 新年度から試行

幅な増員が必要となるうえ、小中連携の強化にもつながることから、中学教員を活用することにした。年間授業計画の立案は中学教員が担当し、指導、評価まで行う。本来は定期的な小学校に出向いてもらうが、試行段階の初年度は実施校の状況に応じて、集中講義的に行うケースも考えられる。初年度は各振興局管内で1校ずつ計5校程度で導入し、数年後に府内全校での実施を目指す。府教委学校教育課は「専門免許を持つ教員が授業を行うことで、指導力が向上する。中学だけでなく、芸術系コースのある府立高の教員らも活用し、子どもたちの豊かな情操をはぐくみたい」としている。

(森山敦子)

高校の先生 児童に授業

府の「専科教育」スタート

福知山・雀部小 書道に取り組む

中学や高校の芸術科
教員を小学校に派遣す
る府教育委員会の新事
業で、福知山高（福知
山市）の書道担当教員
が19日、同市の雀部小
で初めての授業を行っ
た。児童たちは墨のす
り方や筆の運びなどを
熱心に学び、本格的な
書道に取り組んだ。

小学学校では基本的に
担任が音楽や図工など
の芸術科目も教えてい
るが、さらなる理解促
進と児童の個性伸長を
目標に、府教委が本年
度から「京都市専科教
育」として中学、高校
の専門教員の派遣を始
めた。全国的にも珍し
い取り組みという。

初年度は府内の5中
学2高校から近隣の18
小学校に派遣される予
定。市内では同高で書
道を教える格畑直子教
諭（44）が、雀部、遷
喬、佐賀、成仁の4小
で順次授業を行う。

初回の授業は、3年
生のうち2組62人に指
導した。普段の授業は
既製の墨汁を使うが、
昔ながらの墨をすずり
の上でする墨液作りか
ら開始。筆の運び方で
は「最後の毛が紙を離
れるまで筆先を見て」
と注意点を分かりやす
く説明した。

児童らは墨で手を真
っ黒にしながら初め
ての作業を楽しみ、中
村優花さん（8）と高
橋恵さん（8）は「墨
はつるつるして、くさ
いけど面白かった。字
が上手になる気がする」と笑顔を見せてい
た。



福知山高の格畑教諭に教わりながら、熱心に墨をする
児童たち（福知山市・雀部小）

（千葉紀和）